



東地申 第25号
10月16日開催

相鉄・JR直通線の開業に関する申し入れ【新宿運輸区】

4. 喫煙所、食事スペース、洗面台を設置すること。

(回答) 必要な設備については整備していく考えである。

(組合) 乗務員が休憩するスペースのレイアウトを明らかにする。

(会社) 喫煙所は詰所の隣に設置をするが、食事スペースは独立ではない。また洗面台の設置はせずトイレ内の洗面と流し台を使用する。

5. コンロ、給湯設備、電子レンジ、ポット、冷蔵庫、時計、テレビ、自動販売機を設置すること。

(回答) 必要な設備については整備していく考えである。

設置するもの → 電子レンジ・ポット・冷蔵庫・時計・鉄電

設置しないもの → コンロ (ガスがない) テレビ (アンテナがない)、旅客一斉情報装置

(組合) テレビや旅客一斉情報装置などは、この間も大災害が発生した時の情報源となる。取りつけていただくことを強く求める

6. 羽沢横浜国大駅の乗務員宿泊所および浴室の場所、レイアウト、寝室の部屋数、ベッド等の設備について明らかにすること。

(回答) 必要な設備については整備していく考えである。

(組合) 具体的に、どのような設備なのかわからない。寝室や洗面道具などはどのようになっているか教えていただきたい。

(会社) 寝室は行路別ではない。全体で20部屋となる。部屋の中に浴室とトイレがあり (ビジネスホテルタイプ) ベッドは一人用である。シャンプーやドライヤーなどは部屋ごとにある。シャンプーなどの補充は現場で検討していただきたい。

7. 羽沢横浜国大駅の各設備の管理、清掃などの委託先について明らかにすること。

(回答) 羽沢横浜国大駅の設備管理については相模鉄道株式会社となる。

(組合) 寝室のシーツ交換などの整備や清掃などはどのように行われるのか明らかにすること。

(会社) 宿泊施設は相模鉄道株式会社が管理を行っている。また寝室の清掃やリネン交換などは契約なども相模鉄道株式会社が行っているので、この場では回答できない。訓練などで周知出来れば周知していく。

今回の交渉は解明交渉のような内容ではありませんが、組合員の疑問や現場では明らかにならない問題点を議論してきました。また、相模鉄道株式会社の管理の部分では明らかにされていない現状もあります。今後も検証し問題点を明確にしていく必要があります。

職場環境改善は労働組合として安全衛生委員会などで今後も議論を継続していきます。